

上場会社名 株式会社ヨロズ 上場取引所 東
 コード番号 7294 URL <http://www.yorozu-corp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平中 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 矢後 敏之 (TEL) 045-543-6802
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	41,428	△7.1	341	—	292	—	△160	—
2025年3月期第1四半期	44,581	6.5	△395	—	△628	—	△1,038	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △2,173百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 1,336百万円(△57.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△6.65	—
2025年3月期第1四半期	△42.69	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	132,446	58,337	37.4
2025年3月期	136,601	61,204	38.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 49,510百万円 2025年3月期 52,009百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	16.00	31.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	15.00	—	16.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	84,000	△7.6	630	421.7	530	—	100	—	4.13
通期	173,000	△3.0	2,600	771.2	1,800	—	800	—	32.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	25,055,636株	2025年3月期	25,055,636株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	854,059株	2025年3月期	756,859株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	24,198,640株	2025年3月期1Q	24,322,639株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の通商政策動向、地政学リスク、中国における経済減速が重なるなど、過去には例を見ない不確実性が高い状況が続いております。

当社グループが関連する自動車産業の生産台数は、昨年から続いている中国における日米欧系OEMの減産影響、米国の関税影響などにより、引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況下において当社グループの売上高は、日本、米州、アジアの生産台数の減少、金型売上の減少などにより前年同期比7.1%減の41,428百万円となりました。営業利益は、売上の減少などに伴う減益や昨年より操業開始したヨロズサステナブルマニュファクチャリングセンター(YSMC)の初期費用などがあったものの、2025年1月に立ち上げた全社活動である「Success 25V」合理化活動の推進、品質改善などにより、前年同期比736百万円増の341百万円となりました。経常利益は、営業利益の改善などにより前年同期比921百万円増の292百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比877百万円増の160百万円の損失となりました。

なお、連結決算における海外子会社損益の円換算には、各子会社決算期の平均レートを使用しており、当第1四半期連結累計期間の米ドルレート(1~3月)は、152.70円/ドル(前第1四半期連結累計期間は148.63円/ドル)であります。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

①日本

売上高は、生産台数の減少などにより、前年同期比2.4%減の12,865百万円となりました。営業損益は、YSMCの操業開始の初期費用の計上や金型利益の減少などもあり、前年同期比778百万円減の121百万円の損失となりました。

②米州

売上高は、米国での生産台数減少、メキシコでの金型売上の減少などにより前年同期比3.1%減の22,300百万円となりました。営業利益は、品質改善と合理化の効果などにより前年同期比1,444百万円増の331百万円となりました。

③アジア

売上高は、中国での生産台数の大幅な減少に加え、タイ、インドネシアなどでも生産台数が減少し、前年同期比25.5%減の7,592百万円となりました。営業利益は、生産台数が大幅に減少する中でも、合理化に努め、前年同期比18百万円減の34百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ2,771百万円減少の78,388百万円となりました。これは「仕掛品」が720百万円、「受取手形及び売掛金」が517百万円、「原材料及び貯蔵品」が157百万円それぞれ増加したものの、「現金及び預金」が4,374百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ1,383百万円減少の54,058百万円となりました。これは、「建物及び構築物(純額)」が668百万円、「建設仮勘定」が269百万円、「投資その他の資産」が235百万円、「機械装置及び運搬具(純額)」が231百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比べ4,155百万円減少の132,446百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1,507百万円減少の49,785百万円となりました。これは「賞与引当金」が481百万円増加したものの、「短期借入金」が1,565百万円、「支払手形及び買掛金」が464百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ218百万円増加の24,323百万円となりました。これは「退職給付に係る負債」が95百万円、「その他」が75百万円、「リース債務」が62百万円それぞれ減少したものの、「長期借入金」が451百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ1,288百万円減少の74,108百万円となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ2,866百万円減少の58,337百万円となりました。これは「為替換算調整勘定」が1,770百万円、「利益剰余金」が549百万円、「非支配株主持分」が341百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第2四半期(中間期)の業績予想を2025年8月8日に公表しました。なお、2026年3月期通期の業績予想について、2025年5月15日の「2025年3月期 決算短信(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,929	23,554
受取手形及び売掛金	27,383	27,900
電子記録債権	2,364	2,367
製品	3,430	3,413
原材料及び貯蔵品	1,290	1,448
部分品	4,458	4,500
仕掛品	8,000	8,720
その他	7,057	7,193
貸倒引当金	△753	△712
流動資産合計	81,159	78,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,111	16,442
機械装置及び運搬具（純額）	18,408	18,177
建設仮勘定	4,106	3,836
その他（純額）	6,012	6,018
有形固定資産合計	45,638	44,475
無形固定資産	141	156
投資その他の資産	9,661	9,426
固定資産合計	55,441	54,058
資産合計	136,601	132,446

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,033	14,568
電子記録債務	1,949	2,428
契約負債	1,242	1,492
リース債務	242	242
短期借入金	11,842	10,277
1年内返済予定の長期借入金	9,504	9,331
未払金	1,842	1,717
未払法人税等	278	486
賞与引当金	1,346	1,827
役員賞与引当金	82	106
その他	7,928	7,306
流動負債合計	51,292	49,785
固定負債		
長期借入金	17,390	17,842
退職給付に係る負債	1,102	1,007
リース債務	3,783	3,720
その他	1,828	1,753
固定負債合計	24,105	24,323
負債合計	75,397	74,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,200	6,200
資本剰余金	9,136	9,134
利益剰余金	29,729	29,180
自己株式	△1,031	△1,117
株主資本合計	44,036	43,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,597	3,437
為替換算調整勘定	4,867	3,096
退職給付に係る調整累計額	△491	△421
その他の包括利益累計額合計	7,973	6,112
新株予約権	517	492
非支配株主持分	8,676	8,334
純資産合計	61,204	58,337
負債純資産合計	136,601	132,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	44,581	41,428
売上原価	40,166	37,489
売上総利益	4,414	3,939
販売費及び一般管理費	4,809	3,597
営業利益又は営業損失(△)	△395	341
営業外収益		
受取利息	94	76
受取配当金	131	113
為替差益	79	215
その他	23	48
営業外収益合計	328	454
営業外費用		
支払利息	200	243
開業費	103	130
デリバティブ評価損	259	121
その他	0	8
営業外費用合計	562	503
経常利益又は経常損失(△)	△628	292
特別利益		
固定資産売却益	12	1
特別利益合計	12	1
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
経済補償金	—	67
特別損失合計	0	67
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△616	226
法人税等	425	338
四半期純損失(△)	△1,041	△112
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	48
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,038	△160

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△1,041	△112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	△160
為替換算調整勘定	2,400	△1,983
退職給付に係る調整額	△77	82
その他の包括利益合計	2,377	△2,061
四半期包括利益	1,336	△2,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	934	△1,831
非支配株主に係る四半期包括利益	401	△341

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	米州	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,477	22,942	10,161	44,581
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,711	59	35	1,805
計	13,188	23,001	10,196	46,386
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	656	△1,113	52	△403

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△403
セグメント間取引調整額	8
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△395

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	米州	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,619	22,219	7,589	41,428
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,246	80	2	1,329
計	12,865	22,300	7,592	42,757
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	△121	331	34	243

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	243
セグメント間取引調整額	97
四半期連結損益計算書の営業利益	341

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,865百万円	1,500百万円